

# ならし社協だより

10月号

OCTOBER 2023

令和5年10月1日発行  
(第58号)



畑で多世代交流

目次ページ

- 02 会長就任のご挨拶  
国立大学法人奈良国立大学機構奈良女子大学と包括協定を締結しました
- 03 災害に備える～災害時の支援に関する奈良市社協の取り組み～
- 04 赤い羽根共同募金が始まりました
- 05 畑作業を通じた新たな居場所・いい場所・出会える場所
- 06 奈良市ボランティアセンター内にフリースペース「みなば」がオープンしました!
- 07 ポッチャを通じた仲間づくりを応援します!
- 08 子どもたちが遊べる! オープンスペースがふえました!

# 会長就任のご挨拶



社会福祉法人奈良市社会福祉協議会

会長 にしたに ただお  
西谷 忠雄

この度、福井重忠前会長のご退任にともない、奈良市社会福祉協議会の会長に就任いたしました西谷忠雄でございます。

もとより微力ではございますが、皆様方のお力添えをいただき、会長の職務を全うして参る所存でございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

近年、少子高齢化や地域のつながりの希薄化が進み、生活困窮や社会的な孤立など住民が抱える福祉課題は多様化・複雑化しており、たび重なる災害の発生や新型コロナウイルスの流行など、私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。

このような状況において、本会は「支えあい、ともに生きる安心と健康のまちづくり」をめざし、地域の住民の皆様や関係団体、関係機関と連携・協働して進めて参る所存でございますので、どうか今後とも本会に対する皆様方の温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 国立大学法人奈良国立大学機構奈良女子大学と 包括協定を締結しました

令和5年7月26日(水) 於：奈良女子大学

奈良女子大学と奈良市社協が連携・協力し、互いの公益性や強み、利点を活かし、介護予防などの健康づくり、地域課題の解決や地域福祉の推進に寄与することを目的に包括協定を締結しました。

これまで本会が進めてきた高齢者等の社会参加や介護予防、ひきこもり支援や学生主体の子ども食堂の設置推進において、連携を図ってまいりました。この協定を締結することで、さらに課題を抱える子ども・若者の実態把握や居場所づくり、社会資源開発等にも連携が強まり、その取り組みが地域生活支援の推進につながると期待されます。





# 災害に備える



## ～災害時の支援に関する奈良市社協の取り組み～

今年も大雨による土砂崩れや道路冠水等、多くの災害に関するニュースが取り上げられています。大規模災害が発生した際には複数の地域が被災する可能性が高く、県内の社協への協力要請は困難になります。加えて、コロナ禍のように人の動きが制限されるような事態が今後発生するかもしれません。



そのような状況を想定し本会では、県外の社協から直接的な支援を受けることができるよう、令和2年度から3年度にかけて他県四市の社会福祉協議会と災害時等相互支援協定を結び、平常時を含めた関係構築を進めています。また、外部からの支援を受けることができるよう、本会の機能強化を図るとともに、初動マニュアルの見直し等を行っています。

さらに、令和3年熱海市での土砂災害で災害支援にICTを本格導入した事を参考に、令和4年度に県内社協における災害対応力強化検討会が設置されました。拠点施設が活用できない状況への対応や業務の効率化により、被災者に寄り添う時間を確保する取り組みを検討しています。

### 本会の災害支援に関する近年の主な動き

R2

- 倉敷市・高知市社協と支援協定締結
- 協定に基づく合同研修実施(於:倉敷市)

R3

- 福井市・岐阜市社協と支援協定締結
- 協定に基づく合同研修実施(於:奈良市・高知市)
- 福祉避難所開設研修実施

R4

- 奈良青年会議所と協力協定締結
- 協定に基づく合同研修実施(於:奈良市・福井市)
- 災害ボランティアセンター及び福祉避難所設置運営訓練実施
- ICT活用における災害対応力強化検討会
- 本会災害対応マニュアルの改正

R5(予定)

- 協定に基づく合同研修実施(於:倉敷市・岐阜市)
- 災害ボランティアセンター及び福祉避難所設置運営訓練実施
- ICT活用における災害対応力強化検討会
- 災害ボランティアセンター運営マニュアルの見直し

毎年9月1日は防災の日です。奈良市においても9月1日に災害対策本部訓練が実施されたほか、10月29日には総合防災訓練が実施される予定です。本会でも、近年行ってきた様々な取り組みを、訓練という形で実証し、思いやりや助け合いの精神による被災者へ寄り添う支援等、今後の災害支援体制づくりに活かしていきたいと考えています。



倉敷市・高知市社協との支援協定締結の様子



福井市との合同研修の様子



昨年度の訓練の様子





# 赤い羽根共同募金が 始まりました。



運動期間 10月1日～12月31日

「赤い羽根共同募金」は、子どもたちや高齢者、障がい者の方などを支援する様々な福祉活動に使われています。

私たちが住む奈良で募金をすると、その大切なお金は奈良での活動の支援に使われます。

昨年の実績	一般募金 14,518,030円	歳末助け合い募金 1,379,128円
-------	------------------	---------------------

## 紙芝居で伝える赤い羽根共同募金

令和4年10月15日の鳥見ふらっと10周年記念行事にて、どなたにも楽しみながら共同募金を知っていただけるよう手作りの紙芝居を作成して発表しました。



関係者の声 1

いつも工夫をこらして募金活動をしています。今回はジャンボサイズ紙芝居(縦50cm横95cm)でしたが、これまでの作品ではA3サイズ紙芝居(縦29.7cm横42cm)も2巻あります。地域で利用してみたい方は生活支援コーディネーターにお声かけください。

関係者の声 2

紙芝居を読むのは初めてでしたが、あたたかい手書きのイラストで大きく描かれた紙芝居に、子ども達が集まり、楽しそうに話を聞いてくれました。



## 「赤い羽根共同募金」の「ふしぎ」。みなさんは知っていますか。

その1

「赤い羽根共同募金」の羽根は、どうして赤色なの？

その2

「赤い羽根共同募金」はいつから始まったの？

その3

「赤い羽根共同募金」は日本以外の国にもあるの？

「ふしぎ」の答え

その1 「赤い羽根」は、勇気と良い行いのシンボルだからです。

その2 日本の「赤い羽根共同募金」は、今から70年以上前の1947年に始まりました。

その3 「共同募金」は、世界の43の国などで行われています。シンボルとして、赤い羽根「赤い羽根」を使っているのは日本だけです。

# 畑作業を通じた新たな 居場所・いい場所・ 出会える場所

地域には、もともとある身近な場所を活かして、多様な人が集い世代を超えて交流ができる“新たな居場所”になっている素敵な活動がたくさんあります。富雄団地にある鳥見ふらっと(旧幼稚園)の庭を活用した、野菜の栽培・収穫などを通じて地域の交流の場となっている「菜花園の集い」についてご紹介します。



## ～きっかけは草刈りボランティアから～

今から11年前に幼稚園だった空間を利用してデイサービスが開設されましたが、庭地には雑草が生い茂ったままでした。当時、本会地域担当職員(現 生活支援コーディネーター)が高齢者の活動できる場所づくりにと、草刈りや畑作業としての活用を地域で提案したところ、地区で民生児童委員をされていた野菜栽培士の資格を持つ岡本悠紀彦さんの協力があり、「菜花園の集い」としての活動が始まりました。



「菜花園の集い」の皆さん(左から3人目が代表の岡本さん)



収穫の様子



採れたての野菜

## Let's畑活 ～収穫イベントを通じて多世代の居場所に～

最初は土づくりに3年近くかかったり、苦勞することも多くありましたが、毎回強制参加ではなく気軽に来れる時に参加するスタイルが定着し、毎年じゃがいも・えんどう・トマトなどを栽培しています。

また以前から敷地内で、子育て支援としての活動もあったことから、現在は子どもたちとも苗植えや収穫を一緒にするなど、新しいつながりが広がっています。これからも、様々な団体や多世代での交流ができるように、楽しく活動されています。

### 生活支援コーディネーターのコメント

菜花園での活動を通じて、高齢者だけでなくもっと色々な方々にとっても、社会参加や地域交流ができればと考えていました。子どもたちが慣れない手で一生懸命に野菜を採り喜ぶ姿を見て、周囲の大人たちも自然と笑顔が溢れています。関わる人それぞれの想いや立場を大切にしながら、多様で新しい交流やお互いに安心して集える“いい場所”が増えるように地域と関わっていきたいです。

### お問い合わせ

生活支援  
コーディネーターまで

〈東エリア(概ね24号線以东)在住の方〉  
TEL 0742-93-3294

〈西エリア(概ね24号線以西)在住の方〉  
TEL 0742-93-3741

Open!

# 奈良市ボランティアセンター内に フリースペース「みなば」がオープンしました!

ボランティアセンターというと、ボランティアに関心のある人や活動者だけに開かれた場所というイメージがあるかと思います。本会では、これまでのセンターの強みを活かしながら、もっと誰もが自分らしく過ごせたり、自然に人とのつながりや役割が生まれるように、奈良市ボランティア連絡協議会との協働で「誰が来てもいいんだよ」という居場所がつかれないか…という思いから開設準備を進めてきました。

気軽に立ち寄って、本を読むだけでもいい、だれかと出会って、話して、時には相談をして、少しホッと帰れる。ここに集う人たちが、ゆる～くつながりながら、一人ひとりが安心して過ごせる、そんな居場所をめざしています。



センター外観



ボランティアさんの手作り



7/26オープンの様子

開放時間は月曜日～土曜日9:00～17:00 (毎月第3土曜・第4水曜13:30～16:00はスタッフ常駐でみなばカフェを実施)、ドリンク(100円でおかわり自由)はいつでもご利用できます。

「みなば」とは、アイヌ語で「共に笑う」という意味です。「み」んなが、「な」んらかのかたちで、社会で活躍できる「ば」になりますように☆彡という思いが込められています。



「みなば」はまだまだこれからです。だれかとつながりたい、話したい、でもどこに行ったらいいかわからないという人たちが、安心して足を運ぶことができる居場所を、地域のみなさまと一緒に創り上げていきたいと考えています。

「みなば」での活動に興味を持ってくださった方は、個人・団体を問わず、お気軽にご連絡ください。

★お問い合わせ★ 奈良市ボランティアセンター  
TEL: 0742-26-2270 / FAX: 0742-26-2003



旗・幕・カップ・バッジ  
株式会社 野崎商店  
NOZAKI

TEL.0742-23-1343 FAX.0742-27-3760  
E-mail: hata@nozaki.net

HP 野崎旗 で検索!

相続対策・生前贈与

確定申告・相続税・資金調達  
保険代理業務のご相談など

奈良の地で開業90年の実績。皆様さまざまな疑問・ご要望に「総合力」で誠実にお応えいたします。

TEL 0742-22-3578 FAX 0742-27-1681

MORITA 税理士法人 森田会計事務所

児童発達支援わらくえん「わらくえん」  
利用児童募集中

昭和7年(1932年)創設以来90年間

「和顔愛語」の福祉の心で運営

社会福祉法人 奈良市和楽園

〒630-8424 奈良市古市町1-886番地の1  
TEL(0742)63-5500(代) FAX(0742)63-6051

企業主導型保育事業  
連携企業募集  
https://www.warakuen.or.jp

奈良市和楽園

ポッチャで  
つながろう!

# ポッチャを通じた 仲間づくりを応援します!



近年、市内のあちこちで取り組みが広がってきているポッチャ。「やったことないけど、やってみたい」、「興味があるけど、ひとりじゃ不安…」というような声から、東・南福祉センターでは、万年青年クラブの皆様のご協力のもと「ひとりポッチャ“ゼロ”」をスローガンに、ポッチャを通じた居場所づくり、仲間づくりを応援しています。

8月には、「ポッチャDEつながり隊」と題し、ポッチャのルールや魅力を伝えていただけるリーダー(担い手)の養成講座を開催し、東・南福祉センターで、リーダーとして活躍していただいています。これからの、新たな交流の輪が広がっていくことを期待します。

ぜひ気軽に  
遊びに来て  
ください!!  
詳しくは  
こちらまで

**東福祉センター「ポッチャDEなかよし」**〈毎月第2土曜日〉  
**南福祉センター「みんなDEポッチャ」** 〈毎月第3土曜日〉

お問  
い合  
わせ

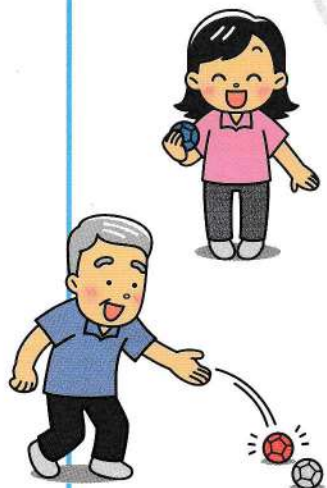
【東福祉センター】奈良市法蓮町1702番地の1 TEL:0742-24-3151  
【南福祉センター】奈良市南永井町45番地の1 TEL:0742-62-3730

参加者  
からの声

常設コートも  
あって整備不要で  
雨でも楽しめる

これからは  
リーダーとして  
もっとポッチャを  
広めたい

参加して、  
知り合いが  
増えました



福祉車両のレンタカー  
お気軽にご用命ください

軽自動車 ¥4,400/1日  
普通車 ¥9,900/1日  
営業時間 9時～19時

総務法人  
日本福祉車両未来研究会  
Japan welfare vehicle meeting club  
http://www.294kintai.com/

ガラジェム

奈良市北之庄西町1丁目11-3TEL:0742-61-5662(すずき)



わたしたちができること それは、  
快適な生活を提供すること

保険のことならわたしたちにご相談ください

立ちどまらない保険。  
MS&AD  
INSURANCE GROUP

三井住友海上  
エイジェンシー・サービス(株)  
TEL:0742-35-6090  
〒630-8115 奈良市大宮町3-4-29 大宮西田ビル6F

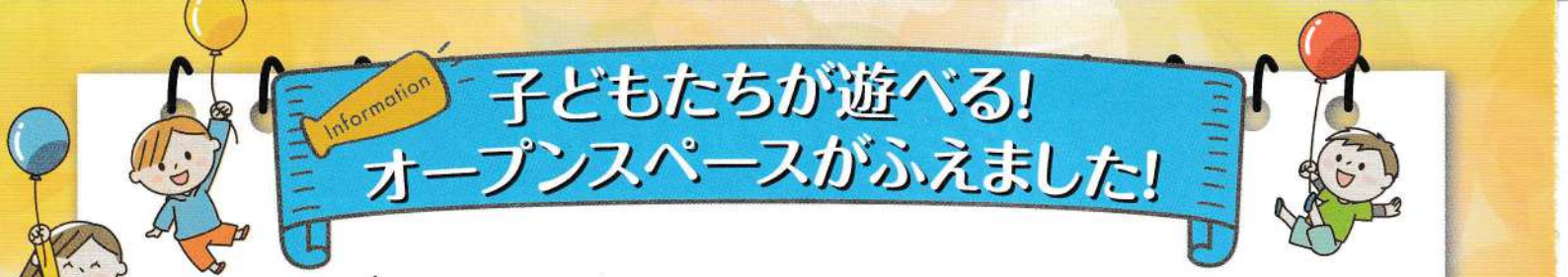
ヨシケイキッチン!  
福祉施設様向け宅食メニュー

朝食 3食セットで  
**659** (税別) 円～

無料試食キャンペーン開催中!!  
まずは下記フリーダイヤルまで

配達料 無料

YOSHIKEI 0120-074433



これまで東福祉センターと南福祉センターではそれぞれ「ぷーさん」と「ぼっぼ」の名称で子どもと保護者が気軽に遊べるオープンスペースが設置されています。さらに、今年度から北福祉センターの「まんまる」が新しく加わりました。奈良市在住の概ね0~5歳の子どもとそのきょうだいを含む家族が利用でき、おもちゃや小さな滑り台などで楽しく遊ぶこともできます。

また、子育ての相談や様々なイベントも開催されています。地域の高齢者との世代間交流をしながら、地域の居場所づくりも進めています。詳しくは、各福祉センターまでお問い合わせください。

■東福祉センター「ぷーさん」



保護者同士で情報交換😊

■南福祉センター「ぼっぼ」



絵本の読み聞かせ♥

■南福祉センター イベントの様子



風船を飛ばして世代間交流♪

■北福祉センター「まんまる」



きょうだいで楽しく遊べます★

■北福祉センター イベントの様子



跳び箱、マット、平均台で遊ぼう♪

お問い合わせ

- 法蓮町1702番地の1  
東福祉センター内「ぷーさん」  
TEL 24-3151
- 南永井町45番地の1  
南福祉センター内「ぼっぼ」  
TEL 62-3730
- 右京一丁目1番地の4  
奈良市北部会館2階  
北福祉センター内「まんまる」  
TEL 71-3501

ぜひ気軽に遊びにきてください!



編集後記

置かれた場所で咲きなさいという渡辺和子さんの言葉がありますが、コロナ禍でも何かできることはないかと様々なことに挑戦されてきた地域の皆さんのようだと思います。コロナが5類にかわり、今度は置かれた場所だけではなく自分の好きな所でも咲いていきたいものです。(編集委員M)

**住み慣れた地域で 必要な介護サービスが選べる**

- 一般型デイサービス
- 認知症対応型デイサービス
- 小規模多機能型サービス
- グループホーム
- 介護相談センター

多機能複合型介護施設 **ミック登美ヶ丘**  
 奈良市押熊町 2261 (ならやま大通り・ユニクロ駐車場南)  
 ☎0742-40-2350 mic-tomigaoka.com

**安心・安全・快適な 施設づくり・住まいづくりを 関西施設株式会社**

〒636-0212 奈良県磯城郡三宅町石見523-50  
 TEL 0745-60-3163  
 FAX 0745-60-3168  
<http://kansaisetsu.com/>

発行：社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会  
 発行責任者：事務局長 濱田 真人  
 〒630-8454 奈良市沓町79番地の4  
 TEL：0742-93-3100 FAX：0742-61-0330  
 E-mail：hureai@narashi-shakyo.com  
 URL：https://www.narashi-shakyo.com

奈良市社協 検索

生活を支える国の所得保障制度

## 障がい年金

- ・国の年金制度です ・原則20~64歳が対象
- ・病気やけがで日常生活が困難な方
- 精神、各種がん、身体、視聴覚・腎・肝・肺・心など

《無料相談受付中》 奈良市秋篠三和町1-9-7  
 090-8481-4867 あらき社労士事務所

**親亡き後相談随時受付**

当窓口では、8050問題をテーマにしたご家族向け学習会・個別無料相談を行っています。詳しくは、当窓口のホームページをご覧ください。

**あかるいみらい準備室**

障がいやひきこもりの子がいる 親・ご家族の「親亡きあと」「老い支度」の相談窓口

あかるいみらい準備室 検索  
 相談無料・秘密厳守

☎050-3579-1642 FAX:0742-30-6361  
 奈良市法華寺町1-5 奈良バイパスビル2階 Email:oyanakiato@akarui-mirai.net

介護用品の事なら当社にお任せください

■福祉用具レンタル ■福祉用具販売 ■住宅改修工事

**奈良ヘルスケアシステム株式会社**

磯城郡田原本町千代 632 の 1  
 TEL:0744-32-0902